

占い蓮 アンケート 締め切り 11月30日(土)23:59

いま、占い蓮についての簡単なアンケートに答えると抽選で無料鑑定をプレゼントします。

いつも占い蓮会報をご愛読いただきまして誠にありがとうございます。このたび占い蓮ではアンケート企画を実施いたします。占い蓮会報に対するご意見感想をぜひともお聞かせください。いただいた回答は、今後の会報づくりの参考にさせていただきます。そして、回答くださったかたの中から抽選で占い蓮鑑定師からのプレゼントがございます。この機会にぜひたくさんのご参加をお待ちしております。

プレゼント① 野村榮仙先生／無料メール鑑定を5名様に。

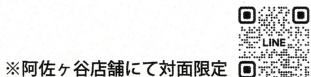


野村榮仙 (のむらえいせん)
皓導流弟子、日本赤十字社献血センター所長感謝状
献血功労献血推進者(平成29年)
得意占術: 占術最高峰 易学

プレゼント② 林美姫先生／タロット体験会とプチ鑑定(計40分)を先着3名様に。これからタロットカードを始めたい!かたにオススメです。



林美姫 (はやしみき)
占いサロン華蓮 代表
皓導流直弟子、神霊学士国際認定者、
ポジティブ心理学インストラクター、
筋膜リリースセラピスト、調理師、
食育インストラクター2級、
食生活アドバイザー2級



※阿佐ヶ谷店舗にて対面限定

応募方法

アンケートの回答と希望鑑定師、氏名、年齢、性別、電話番号をご記入いただき、下記の宛先までお送りください。
※厳正な抽選のうえ、当選者を決定します。当選者の発表については、蓮からの連絡をもって代えさせていただきます。
宛先: 右記 QR コードから申し込み、またはメールアドレスにご送付を。【e-mail】info@uranai-ren.com



アンケート

1. 今号のおもしろかった会報記事とその理由を教えてください(複数OK)
2. 今号のつまらなかった会報記事とその理由を教えてください(複数OK)
3. 最近おもしろかった会報記事とその理由を教えてください
4. 会報をご覧になった感想、要望、ご不満、今後取り上げてほしい内容に関してご自由にお書きください
5. 会報をご覧になって(または蓮での学びで)開運に役立ったご体験があればお書きください

占い蓮 愛の相談室

お悩み大募集!

「占い蓮愛の相談室」ではお悩みを募集します。困っていることや迷っていることはありませんか? 経験豊富な占い蓮鑑定師たちがそんなお悩みをともに考えます。
応募は、①氏名 ②ニックネーム ③生年月日(公開はしませんが年代は公開します。相手がいる場合は相手の生年月日も合わせてお送りください) ④お悩み ⑤占い蓮へのご意見・ご要望を明記のうえ、占い蓮のLINEまで。
※お悩みの採用について個別にご回答はいたしかねます。すべてのご相談に回答する企画ではございません。

会員特典あり。所沢で心がスッと軽くなる体験を

「祈祷坐禅&写経体験」開催

毎月第4土曜日、所沢割烹美好で人数限定で開催。参加者特典として割烹美好のお食事代が10%オフに。さらに、メニューを2つ以上お申し込みで合計金額から10%オフとお得に。

開催場所

祈祷道場 割烹美好 内
埼玉県所沢市有楽町13-8

申し込み・問い合わせ

占い蓮 03-5941-5921
11:00 ~ 19:00。水曜定休。



ご祈祷を申し受けております
価額: 7,700円から

厄除け、家内安全祈願、方位除け、心願成就、その他ご祈祷
詳しくはお問い合わせください。



LINE 電話で一緒に法華経を
読みませんか?

木曜21:00から。約25分ほど。
LINE電話なので顔出しなしの参加でOK。



LINE @お友達募集中

楽しいイベント情報やおトクなSALEの
ご案内をいち早くお届けします。
ぜひ「お友達追加」してみてくださいね。



占い蓮

2024年夏号
西荻スカイビル5F

占い蓮会報 vol.35
TEL: 03-5941-5921 FAX: 03-5941-5926
【ホームページ】https://uranai-ren.com
【e-mail】info@uranai-ren.com

占い蓮 (関東現代易占学研究会 日本皓導流加持祈祷神霊学会本部 WHEEL of FORTUNE REN 株式会社)

2024年8月発行

〒167-0053 東京都杉並区西荻南3-10-6



占い蓮



2024年夏号
占い蓮会報 vol.35

中村皓導先生のお言葉

身を清め
新たな気持ちで
苦の中にも
幸せを見出そう



会長 中村皓導

この世には「四苦八苦」の苦しみがあります。

まずは4つの根源的苦しみとされる生老病死。生ま

れる場所を選べない、必ず歳をとる、病気になる、いつか死ぬ。それに加えて、大好きな人と別れる愛別離苦、大嫌いな人と出会ってしまう怨憎会苦、求めるものが手に入らない求不得苦、心や体が思い通りにならない五蘊盛苦。苦しみばかりで嫌になります。しかしその中で幸せを見出そうとすることが人生だと中村先生は話されます。「苦」も「幸せ」もそこにあるもの。そのどちらによりフォーカスするか? 人生とはそういうものかもしれません。

記事 妙恭(佐々木皓咲)

中村皓導の青年時代

仏教界の高僧でキリスト教にも造詣が深い稀代の祈祷師・中村皓導。知られざる若き青年時代のエピソードをお届けします。

中村皓導先生の中村家では、お母さまのご実家である大導寺家で建てた総合病院が多数あることから「子どもたちにはドクターになってほしい」という希望が昔からご両親にあったそうです。次女のお姉さまは看護師になられました。長男も長女もその道を選ばなかった。中村先生に対するご両親の期待は相当のものでした。

中学に入ると日本赤十字社のドクターから直接指導を受けるなど、勉強の量も質も並大抵のものではありません。しかしながら、ある時から先生は「何か違う」と思い始めます。「将来は報道関係の仕事に就き、世界を駆け回りたくさんの情報に触れたい。そのためには早稲田大学での学びを志したい」という確たる気持ちが自分にあることに気付かれたのです。その気持ちは日に日に強くなるばかりで静まることはありません。その一方で、ご両親に対する気持ちもあつたので、ま



真言祈祷道場落慶式

令和6年5月26日(日) 所沢割烹美好

直弟子 北畑貴皓



易占に導かれて11

易占卦第四十八番

水風井

(養うもの井戸水)



なにか面白くない、もどかしい、イライラする、滞っていることをさっさと片付けたい、早く遊びたい、などと悶々としつつ笹竹に助けを求めたとき「あっさり」と出る卦です。

慌てずに対応せよ、動かずに見守れ、継続は力である、これまでしてきたことを着実に続けられよい、ということだそうです。陰日向のない一貫性、また誰に対しても差別をしない慈愛・温情を意味するわけです。平凡を平凡と思わず平凡に日々を繰り返して積み重ねる、これを非凡という、のだとか。地道な積み上げを続けられかどうかを神様は見ているのでしょう。

命を育む水、万物の進化を促す風、風は「入る」という特性を備えていると同時に木を表します。本来、木は水の上に浮かぶはずなのに、ここでは水の下に在る。よってこれは井戸に木の釣瓶を入れた象とみなし、井と名付けた、ということだそうです。

さて、神仏は質素・純朴・勤勉・正直な者に恩恵を下されます。所謂「御利益」とはこのことでしょう。多くの民話や昔話あるいは伝承で語られていますね。逆に、御利益を当然のこととして甘え、感謝の念が薄れるといつか釣瓶を壊す、という神罰を受ける、のだそうです。井戸というものは釣瓶を下ろして水を汲み上げるもの。釣瓶が壊れてしまったのでは水を汲み上げることはできません。呉異も「井の中の蛙」にならぬよう在りたいですね。

台掌礼拝 弟子 野村榮仙

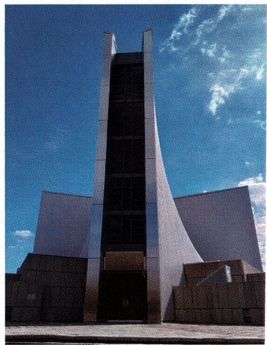
とっておきの時間 ⑧

あわただしく忙しい毎日を頑張る自分へのご褒美に、お気に入りの過ごし方を持てたら幸せ。そんな日々をステキに彩る”とっておきの時間”を平石昌華先生に教えてもらいました。

私のお気に入り入りは、東京都文京区にある東京カテドラル聖マリア大聖堂です。現在の建物は、世界的に有名な建築家の丹下健三氏の設計によって再建されたもの。斬新なデザインで、聖堂を上空から見ると十字架の形になっていますし、聖堂内部に入ってから天井を見上げれば差し込む光も十字架の形をしています。

聖堂内は天井が高く大きな空間が広がっています。前方の祭壇には大きな十字架架とカテドラル（司教座）、後方には大きなパイプオルガンがあります。その他にもマリア祭壇、ピエタ像なども所蔵しています。私は椅子に座って祈ったり、十字架を見ながらぼーっと過ごすのがとても好きです。このままずっと座っていられるような気がするくらい好きな時間です。タイミングがよければ、練習中のパイプオルガンの音色と共に過ごせます。

敷地内にフランスのルルドの洞窟を再現した場所もあります。ちょうど見上げる位置にマリア像があり、祭壇もあるので信者のかたが祈りを捧げています。



月1回、第2金曜日の夜、オルガンメデイテーションを開催。司式者の話



や聖書の朗読、間にオルガンが演奏されます。荘厳で心に残る名教会にご興味のあるかたはぜひ一度足を運んでみてください。

直弟子 平石昌華

ご報告／真言宗の阿闍梨になりました



この度、私
妙恭が真言宗
阿闍梨となりましたことをご報告させていただきます。

今後は佐々木皓咲改め「妙恭（みょうきょう）」として皆様のお役に立てるよう尽力させていただきます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

1 つの法話

嫉妬ですべてを失うこともある。

嫉妬の心は彼我（ひが）より生ず。若し彼我を忘れるは即ち一如を見る。一如を見ればすなわち平等を得。平等を得れば即ち嫉妬を離れる。これは弘法大師空海※の「金剛般若波羅蜜經 開題」にあるお言葉です。「彼我」とは他人と自分。「一如」とは唯一絶対の真理・真如が異なる現れかたをしながら一つのものであること・異ならないこと・一体であることを表します。嫉妬の心は、自分と他人が違うと思うから生じてしまうというのです。

「どうしてあの人のほうが裕福なんだろう？」「どうしてあの人のほうが美人なん

占い蓮 愛の相談室

今回の悩み

還暦

暦間近の夫の浮気心に辟易しています。(50代・ブリッジ)

来年還暦を迎える夫は2、3年前からかわいくて若い女性に夢中。情けないやらあきれているやら。

これって夫婦の危機になりますか？

妙恭（佐々木皓咲）のお答え

ブリッジさんというすてきなパートナーがいながら若い女の子好きでは両思いにならないとはいえ、気持ち穏やかではないですね。パートナーの生年月日から幼少期の環境に問題がありそうでしたので、タロットカードで見ました。周りの大人たちに抑圧されて育った幼少期が見えます。「大人は夢を叶えてくれないのだ」という気持ちが大きいま育ってしまいました。若い女性にばかりひかれるのは、若い女性なら自分の願いを叶えてくれるかもしれないという気持ちからのようです。

ご夫婦の相性は、ブリッジさんにとってはパートナーの星が、パートナーにとってはブリッジさんの星が試練となってしまう相性でした。その傾向はむしろブリッジさんのほうに濃く出ています。このままだとパートナーはますます心を閉ざすでしょう。2人の今後でもタロットを展開しましたが、未来はお互いがすれ違ったまま、一緒にはいるけれど孤独な2人です。アドバイスは「審判」でしたので夫婦仲を修復するチャンスはあります。そのためのキーワードは「再び」「家族」「償い」。ブリッジさんがパートナーの夢を何か1つ叶えてあげるというのも良いと思います。そこから見えてくる未来がありそうです。この先も一緒にいることを願うならば、行動してみてくださいね。

おふたりが愛を育める日々が来ることを、心から願っています。

今回の悩み

出会い

会がありません。結婚はもうあきらめたほうがいいのか？(30代・kkym)

結婚相談所にも入りましたが、気持ちがないかたとの結婚は考えられませんでした。

年齢的に諦めたほうがいいでしょうか？

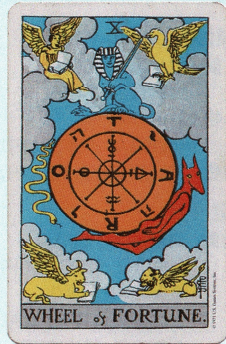
妙恭（佐々木皓咲）のお答え

kkymさんは生年月日からとても強運の人であることがわかります。今までご縁にも恵まれていたはず。ただ、月盤と日盤に歳破の対沖があるので、若いうちは結婚することが難しい傾向にありますし、場合によっては自分が強いがために弱い男性にひかれて人生を失敗してしまう可能性もありました。今お一人でいることは、むしろ救いであるようにも思えます。タロットでも見てみましたが、本来は一人で好きなように生きていたい人。「一般的な幸せ」という枠にはまることを嫌い、どこまでも自分の信じ道をまい進したいかたです。ですが、kkymさんは「世界」のカードを使命としていただいています。「世界」には「幸せになりなさい」の他に「たくさんの人を幸せにしてあげなさい」というメッセージがあります。この使命を全うするために、いろいろな経験をさせられているのかもしれませんが。これから大いに出会いに期待できますから、理想を下げることなく希望を持ち続けましょう。

そして、kkymさんは結婚のお悩みを持つ方々の救世主になるような使命もお持ちのようです。すべてはその日のための学びです。常に神様に「私に使命を全うさせてください」と祈り続けてください。神様は絶妙なタイミングでご縁をくださるはず。今はドンと構えておきましょう！

あなたがステキな人と恋愛ができますように応援しています。

タロット解釈 大アルカナX(10)【THE WHEEL OF FORTUNE／運命の輪】



運命の輪のカードには「運命的な出来事」「ビッグチャンス到来」という意味があり、「これから良いことがありそう!」と胸を踊らせてくれます。確かにその解釈も正解ですが、棚ぼた的な幸せとはだいぶ違います。どちらかといえばこのカードのテーマは「召命」です。「召命」とはキリスト教の言葉で、神の恵みによって神に呼び出される・伝道者としての使命を与えられるという意味。

そうは言っても、十戒で知られるモーセは神により「エジプトからイスラエルの民を救いだせ」と召命を受けた際には「私

は適任ではありません」と断っていますし、カラバッジョの「聖マタイの召命」ではイエスの召命に対してそれを見まいとうつむくマタイが描かれてます。どちらにしても「召命をいただいてありがたい!」という感じではなく、できるだけ避けたいくなるようです。

「チャンスの神様は前髪しかない」という言葉もあり、本来なら召命（使命）が下った際には、「はい」と即答できるのが望ましいです。この全宇宙を創造された神様が、81億1千万人と言われる地球人口の中からあなたを選び出し、召命を与えるのです。すごいことだと思いませんか？ そのタイミングがいつかはわかりませんが、いつ来ても良いように即断即決の準備をしておくとも良いかもしれません。



※804年、唐において師匠である惠果阿闍梨から真言密教のすべての教えを伝授され、日本に伝えました。その教えをもとに弘法大師が高野山で開かれたのが真言宗です。

真言宗阿闍梨 妙恭（佐々木皓咲）

だろう？」そんな思いは次第に「どうせ私は裕福ではないし、美人でもない」と自分を責め、自信をなくすことにつながります。でも待つてください。神様からみたらあなたも他人も持っているものは一緒なのです。

このお話、昔読んだイソップ童話を思い出しませんか？

肉をくわえた犬が橋を渡っていました。橋から川をのぞくと、自分より大きな肉をくわえた犬がこちらを見えています。「あんな大きな肉を持っているなんて!」犬はその肉もほしくなり「ワン!」とほえた途端に自分がくわえていた肉がポチャンと川に落ちて流されてしまいました。

水面に映っていた見知らぬ犬は自分の姿だったのに、他人と思って嫉妬したために自分が持っていた肉まで失ってしまいました。なんとも残念なお話です。

欲深い者は他人の財産をうらやみ、なんでもほしがるのですね。天罰(＝自分の財産まで失うことがある)を受けてしまいます。自分と他人を分けて他人をうらやむよりも自分が持っているものにもっと目を向けてみませんか？ あなたは素晴らしいものを持っているはず。他人がどうかよりも、まずは自分の持っているものに感謝し、それを大きくすることを考えていただきたいと思っています。